



図書館・美術館の事業と予定



9月16日(日) アルカディアフェスタ2018が開催されました。

図書館部門は、午後1時30分から人形劇団ブークによる公演、名作マーシャ・ブラウンによるノルウェーの昔話「三びきのやぎのがらがらどん」とジョン・パトリック・ノーマンの「いつもちこくのおとこのこ」の大型人形劇がおこなわれました。劇場版を特別公演として子ども達に大迫力の演出を披露、物語の世界が会場いっぱいに広がりました。また、図書館ボランティアの皆様の協力を得ながらバザーも同時開催。様々な出展はフェスティバルに花を添え大盛況なイベントとなりました。



図書館 11月の予定

・乳幼児リトミック教室

11月7日(水) 午前10時30分～

講師：佐野貴子先生／長洞まゆ先生

・乳幼児お話会 のんたんのへや

11月14・21・28日(水) 午前10時30分～

(場所) 図書館視聴覚室

・図書館映画会

11月17日(土) 午後3時～

上演内容：宮西達也(作)「おまえ うまそうだな」

(場所) 図書館視聴覚室

・図書館講座

11月23日(金) 午前10時～12時

「人形劇の演じ方」について

講師：椿屋人形劇場 安部智恵子先生

参加費：無料(人数確認の為申し込みが必要となります。)

「椿屋人形劇」午後1時30分～2時30分

子ども向けに人形劇を行います。お友だちと来てね！

・宮西達也絵本原画展

11月18日(日)～12月16日(日)

会場 南部町立美術館



美術館 【宮西達也 絵本原画展】



会期：11月18日(日)～12月16日(日)

会期中イベントを開催します。

12月8日(土) 午後1時30分より

【宮西達也 ライブペイント】

12月9日(日) 午前10時より

宮西達也 読み聞かせ講演会

【みんなおいでよ！TATSU' U クリスマス会！】

*12月8(土)・9日(日)は、絵本の販売とサイン会・握手会があります。

撮影も可能です。

子ども達に大人気！優しさいっぱいの宮西達也先生にぜひお会い下さいね！お楽しみに。

新刊・話題本コーナー



池井戸潤 著
帝国重工の財前が立ち上げた新たなプロジェクト…。準天頂衛星「ヤタガラス」が導く、壮大な物語の結末とは？
小学館



沢木耕太郎 著
沢木耕太郎が好奇心を全開に旅し続けた、25年間の全エッセイを収録する。
新潮社



阿川佐和子 著
新たな人生を歩み出した矢先、母・琴子に認知症の症状が…。笑いと希望の介護小説。
KADOKAWA



浅田次郎 著
満洲で溥儀が皇帝に復位しようとしている。そんななか、新京憲兵隊将校が女をさらって脱走する事件が発生。完結巻
講談社



斉藤詠一 著
1945年、ペナン島の日本海軍基地。訓練生の星野信之は、ある任務を言い渡される。現在と過去、2つの物語が交錯し…。講談社



猫のエルは 町田康 著
でもそれでいいのだ。いったん死んでこの世に帰還したエルは、生きてるだけで儲けだから。全部で5つの猫物語。講談社



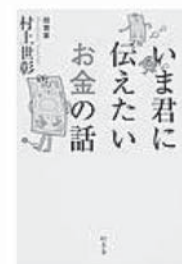
日清食品創業者・安藤百福とともに闘った妻・仁子。NHK連続テレビ小説「まんぷく」のヒロインのモデル安藤仁子の人生を紹介する。中央公論社



新井悟 著
古代人を魅了し、王権のシンボルとなった鏡。日本人にとって鏡とは何だったのか？その答えを鏡の神秘性に求める。
河出書房新社



神山典士 著
パリの天才画商・林忠正と、小布施の豪商・高井鴻山にスポットを当て、北斎とジャポニスムの謎を解く。
幻冬舎



村上世彰 著
誰よりもお金に詳しいお金のプロが、お金で苦労しない人生を送るための考え方を公開。
幻冬舎



【おすすめ本】

「見る力」阿川佐和子 著 文藝春秋 文藝新書

親&伴侶の正しい介護法、理想的な老後の生活術。作家、インタビュアーとして活躍する一方、父を看取り、認知症の母の世話をする阿川佐和子さんが、高齢者医療の第一人者である大塚医師と語り合う書です。